

学生防災士と 楽しく学ぼう

12日 広島工業大



イベントで使うボード
ゲームを囲み打ち合わ
せをする広島工業大学
生防災士会のメンバー

広島工業大（広島市佐伯区）の学生防災士会が10月12日、一般向けのイベント「楽しく防災学ぼう祭」を本部キャンパスで開く。災害に関連した実験やクイズを通し、講義や防災士としての活動で得た学びを地域の人と共有する。参加者を募っている。

午前9時半から午後0時半ま

で。実験コーナーでは、ペットボトルの中にアルコールを噴射し、圧力を加えることで雲が発生する様子を観察できる。クイズはボードゲーム形式で災害や防災の知識を問う。日頃からの備えの大切さを伝えるポスター展示のコーナーでは、2016年の熊本地震や18年の西日本豪雨を経験した学生がつづった体験談

も紹介する。

同大は20年度に防災士養成講座を開設。初回に合格した学生たちが学生防災士会を結成した。現在は51人が所属し、地域の防災訓練の運営を手伝ったり教材を作ったりしている。

学生の挑戦を後押しする大学の支援金の対象に選ばれ、今回のイベントを初めて企画した。代表で環境学部3年の小串紘也さん(21)は「多くの人に普段から防災について考えてもらおうきっかけにしたい」と話している。定員50人で先着順。10月3日までに専用フォームから申し込む。
(山田祐)

「楽しく防災学ぼう祭」参加申し込みのQRコードはこちら

